
業、輪廻、運命。

トシヒロ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

業、輪廻、運命。

【コード】

N5261D

【作者名】

トシヒロ

【あらすじ】

自伝です。見苦しいと思いますが、ご容赦を

親父が自殺未遂したときのことが、冬至の薄暗い部屋の冷たい、布団なかで、鮮明に思い出される。

私が十六、七才の頃のことであつた。あの時も寒い冬ではなかつたかと思ひ出す。学校から家に帰ると、親父が意識もなく、ぐったりと流しの横に倒れていた。

その横には、パートから帰りどれだけたっているか分からないが、母親が、茫然と立ちすくんでいた。テーブルには、無数に散らばる睡眠薬を包んでいた銀色の包み紙が、うずたかく、丁寧に並べられていた。意識の無い父親、異常ないびきをかく父親がそこにあつた。

救急車を呼ばない、または、気が動転していて、それをする事ができない母親の横に、私も、ただ、ただ、立ち尽くしていた。五分も遅れず帰宅した、二歳としたの妹が、救急車！、救急車！お母さん何やってんの、その、泣き叫ぶこえに、呼応されるかのように、母親は、ヒステリックに、訳も分からないことを叫び、私にまで、何かのいらだちを、ぶつけてきた。この後、親父は、二日ほどし手、胃の洗浄をしたり、点滴をしたりして、黙つて家に帰つてきた。

もう二十五年も前のことになる。あの頃は、鬱病、精神疾患なるものは、世間から閉ざされたものだったに違いない。確かに、親父は、のんだくれの、母親を働かせ、私にとつてみれば、憎しみの対象でしかなかった。今、私がその状態なのかと苦い思いを、天井の蛍光灯の、橙色の小さな光を見つめながら、ふと感ずる。

今、鬱病を、患ひ死への恐怖を思い抱いている。

橙色の小さな光が、苦痛の無い夢のなかへと、導いてくれる。

寝汗出がひどく、半時程で目が覚めた。こんなに、真冬なのに汗をかくものなのだろうか、枕かバーが絞ると、汗がしたたり落ちる。額、首筋には、玉のように噴き出した汗が残っている。真冬の部屋の寒さ、また、違つたものへの怖さから、身震

いした。親父の一件以来私は、荒れずさんだ。

25 年前、大学を中退し、毎日ぶらぶらし、パチンコや、競馬、賭事に入り浸りの生活を続けていた。

その当時、憎しみの対象が母親にまでむいてしまっていた。

母親にしてみれば、毎日が地獄の日々だったのではないのだろうか、私から、金をむしり盗られるのがいやで、朝寝ている私に気付かれないように、何をするにも、物音を極力たてずに、自分の仕事にでる準備をしていた。それでも、

耳のいい、いぬ、虎、のようにならず、仕事前の、母親の、財布といえものを手にしなければならぬ、あれがないと困る、毎日が義務というべきであろうか、その行為が生活の、一部となつてた。

そんな、私に対し母親も、財布を家の外に隠したりしていたが何の変化も、私には無かった。何時も言われることが、死ぬ！しね！おまえなんか生むんでは無かった。

何年か続き、二十四歳で正業につき、二十八歳ではついち、二人の連れ子の親になる。当然、自分の親、兄弟からは一切の祝福もされず、絶縁状態である。私にとって、リスタートした矢先の運命の出会いが最悪の、シナリオの始まりであった。

始まりは、本当に順調そのものであった。私、28才、妻、36才、いきなりの二人の子供、毎日か、楽しく、光り輝いてた。2年が過ぎたぐらいから、母親にたいしてぶつけていた自分にとつても、思いつくのもおぞましい、鬼畜のような、行為を妻に向けてしまった。実の母親からも遠ざけられるようなことを、血縁の無い妻にしてしまえば、歪み、回りだした歯車は、崩壊するのに月日はかからなかった。

父親と、同じことをし、実家にいるときも、今まできづきあげてきた現在も、しかしもう、私のまわりには、血縁すら、誰一人として寄り付こうとする者がいない。

初めのうちは、訳も分からず、一人荒れ狂った。今、薄暗い部屋のなか天井の橙色の小さな、光を眺め、これが、業、輪廻、運命なのかと思いついてる。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5261d/>

業、輪廻、運命。

2010年10月29日16時39分発行